

Beyond KUSS, 2020 !!

10連休後、怒濤の5週間

「平成」から「令和」への改元，これまでと異なり，お祭りムード，祝賀ムードのなか進んでいきました。あなたにとって印象的なことはあったでしょうか。「平和」な社会が続いていくこと，6回生が「平和」な社会を築いていく一員であることを強く期待します。

10連休の過ごし方はどうでしたか。後悔している人，同じ後悔を繰り返さないよう，「学び」の進め方をしっかり考えましょう。

10連休後，6回生にとってハードな5週間になります。右表のとおり(6回生全員に関係するものは**斜字**)，文化祭(第7回兎原祭)，模擬試験，中間考査，卒業研究最終論文提出等，重要行事が続きます。これら以外にも部活動や校外の活動がさらに加わることでしょう。

本校生徒としてこれらの行事に積極的に参加するのはもちろんのこと，卒業後のステージに向けての各自の「学び」を充実させる必要があります。限られた時間をいかに利用するか，そのことが常に求められています。自分の「学び」を問い続けましょう。

日	月	火	水	木	金	土
				9	10	11
						10周年 記念式典
12	13	14	15	16	17	18
	40分授業	開学記念 (5/15) 振替	40分授業	40分授業 備品移動	文化祭 準備	文化祭 (兎原祭)
19	20	21	22	23	24	25
文化祭 (兎原祭)	代休	ICS FLSS 歓迎式	月曜日の 授業	耳鼻科 検診	Global Forum 模擬試験 (放課後)	模擬試験 (全日)
26	27	28	29	30	31	1
			尿検査	全校集会		
2	3	4	5	6	7	8
	中間考査	中間考査	中間考査	中間考査	中間考査	
9	10	11	12	13	14	15
		内科検診 神戸大学 day	オックス フォード 大生来校	6KP 最終論文 提出	6KP 最終論文 提出	

「学び」を問い続ける

「学び」が実力向上・定着に欠かせないことは明らかです。6回生の「学び」はどう進んでいるでしょうか。与えられた学習内容にのみ取り組んでいるだけでは，実力向上・定着には十分とは言えません。

「数学の勉強をしよう」と考えた時，具体的な学習内容も考えていますか。授業の予習・復習に取り組むことができるか，差がつく第1段階。自分の克服すべき課題を理解し学習に取り組むことができるか，差がつく第2段階です。成績が思わしくない人は，このどちらか，あるいは両方ともが不十分なことが多いです。誰もが，自分の学習を十分に吟味できるわけではありません。そのため，担任や教科担当の先生方からアドバイスがあります。自分で考え，悩むだけでなく先生方にも積極的に質問・相談しましょう。

学習の「質」，すなわち「学びのスタイル」を充実していくためには，まず「量」的拡充が必要です。学習量を拡充する過程で学習内容を吟味し，「学び」を実感する瞬間に遭遇します。自覚的か無意識かなど様々な遭遇があります。この繰り返しが「知の鍛錬」です。6回生は「卒業研究」という「知の鍛錬」を経験済みです。「学び」を充実させる「知の鍛錬」でも必ず実力を発揮できます。焦らず「量」的拡充をめざし，「学び」を深化させていきましょう。

〈保護者の方々にも読んでいただきましょう〉

『Beyond KUSS, 2020 !!』など進路課が発信する情報の一部をHPに掲載しています。